



# 日本ポリエチレンパイプシステム協会

---

ポリエチレンパイプを幅広い用途にご提案する

## ■はじめに

当協会は1954年（昭和29年）に水道用途および一般用途のポリエチレン管メーカーの事業者団体として発足し、60年以上に亘り、ポリエチレン管、管継手の普及促進を行っている協会です。

ポリエチレン管は、1950年代から我が国で使用されはじめ、既に60年余りの歴史を持っています。一般用ポリエチレン管は、1956年（昭和31年）に日本工業規格 JIS K6761（一般用ポリエチレン管）が制定されて以降、水道用途を除く幅広い用途にご採用頂いております。また、水道用ポリエチレン管は、1958年に日本水道協会規格 JWSA K101（水道用ポリエチレン管）が制定、続いて1959年（昭和34年）に日本工業規格 JIS K6762 が制定されてからも、更なる性能向上を計るべく、水道用ポリエチレン二層管を開発。その経済性、信頼性が認められ、多くのご採用を頂いた結果、1993年（平成5年）に水道用ポリエチレン二層管が日本工業規格 JIS K6762 に追加され、主要な給水管および配水管として数多くのご採用を頂いております。

当協会は、これら JIS 規格をはじめとするポリエチレン管を各種ご用意しており、その優れた性能や特性をご理解頂くための普及活動に全力をあげたいと考えております。

## ■協会が扱う主な規格

《日本産業規格・JIS 規格》

JIS K 6761 一般用ポリエチレン管

JIS K 6762 水道用ポリエチレン二層管

《日本ポリエチレンパイプシステム協会規格・JP 規格》

JP K 001 給水設備用ポリエチレン管

JP K 011 給水設備用ポリエチレン管継手

JP K 002 水道用ポリエチレン二層管

JP K 012 水道用ポリエチレン二層管継手

JP K 003 一般用ポリエチレン管

JP K 013 一般用ポリエチレン管継手

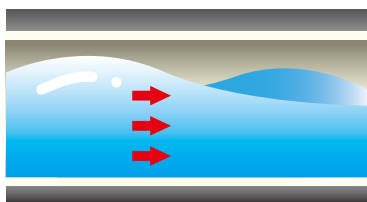
《協会名称変更》

2015年（平成27年）5月29日に、「給水用ポリエチレンパイプ協会」は「日本ポリエチレンパイプシステム協会」に協会名称を変更しました。これを機に、更なる普及活動に努め、皆様の信頼にお応えできるよう倍旧の努力をしまいる所存でございますので、今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ■耐食性・衛生性



酸、アルカリに強く、絶縁体でもあるため、サビ、電食がありません。



管内面が非常に滑らかで流量特性に優れています。また、サビの発生もないため、経年変化による流量低下もありません。

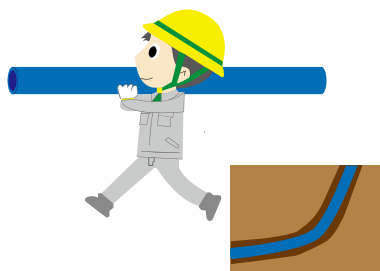


環境ホルモン物質など有害な添加物は使用していません。

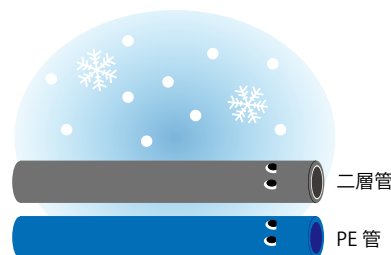
## ■耐震性・施工性



柔軟性に富んでいるため、耐震性、耐衝撃性、耐水撃性に優れています。



金属管に比べ軽量です。また、生曲げ配管も可能なため、施工が容易です。



温度依存が低いため、寒冷地の配管にも適しています。

# ■ポリエチレン管の種類

## 1. JIS 規格

### (1) 一般用ポリエチレン管



規格：JIS K6761 一般用ポリエチレン管  
 主な用途：塩素を含まない一般流体輸送用

工業用水	農業用水
汚泥圧送	各種プラント配管

など

種類：

種類	1 種管	2 種管	3 種管
サイズ	呼び径 10～150	呼び径 10～300	公称外径 25～800
使用材料	PE50	PE80	PE80 PE100

※使用圧力は呼び径、使用材料、SDR で異なります。

### (2) 水道用ポリエチレン二層管 (PE100 は水道給水用 PE 管)



規格：JIS K6762 水道用ポリエチレン二層管  
 主な用途：水道用

給水管	配水管
仮設管	

特長：耐候性の高い外層と耐塩素水性の高い内層の二層構造です

種類：

種類	1 種二層管	2 種二層管	3 種二層管
サイズ	呼び径 13～50		公称外径 20～250
使用圧力	0.75MPa 以下		
使用材料	PE50	PE80	PE80 PE100

## 2. 日本ポリエチレンパイプシステム協会規格

### (1) 給水設備用ポリエチレン管 (水道給水用 PE 管)



規格：JP K001 給水設備用ポリエチレン管  
 主な用途：建築設備給水用  
 サ イ ズ：(1 種管) 呼び径 13～40  
 (3 種管) 呼び径 20～200  
 使用圧力：0.75MPa 以下  
 使用材料：PE100

### (2) 給水設備用ポリエチレン管継手 (水道給水用 PE 管・継手)



規格：JP K011 給水設備用ポリエチレン管継手  
 主な用途：建築設備給水用  
 サ イ ズ：(1 種管) 呼び径 20～40  
 (3 種管) 呼び径 20～200  
 使用圧力：0.75MPa 以下  
 使用材料：PE100

### (3) 水道用ポリエチレン二層管 (水道給水用 PE 管)



規格：JP K002 水道用ポリエチレン二層管  
 主な用途：水道用 (給水管、配水管、仮設管)  
 サ イ ズ：(1 種二層管) 呼び径 13～50  
 (3 種二層管) 公称外径 20～355  
 使用圧力：0.75MPa  
 使用材料：PE100  
 特長：耐候性の高い外層と耐塩素水性の高い内層の二層構造です

### (4) 水道用ポリエチレン二層管継手 (水道給水用 PE 管・継手)



規格：JP K012 水道用ポリエチレン二層管継手  
 主な用途：水道用 (給水管、配水管、仮設管)  
 サ イ ズ：(1 種二層管・2 種二層管)  
 呼び径 20、25、50  
 (3 種二層管)  
 公称外径 25～50  
 使用圧力：0.75MPa 以下  
 使用材料：PE80 / PE100

### (5) 一般用ポリエチレン管



規格：JP K003 一般用ポリエチレン管  
 主な用途：塩素を含まない水輸送用

工業用水	農業用水	汚泥圧送
各種プラント配管	など	

サ イ ズ：公称外径 25～800  
 S D R：11、13.6、17、21、26、33  
 使用材料：PE80、100

### (6) 一般用ポリエチレン管継手



規格：JP K013 一般用ポリエチレン管継手  
 主な用途：塩素を含まない水輸送用

工業用水	農業用水	汚泥圧送
各種プラント配管	など	

サ イ ズ：公称外径 25～800  
 S D R：11、17  
 使用材料：PE80、100

## ■協会について

### 1. 協会活動

ポリエチレンパイプ・継手類の普及並びにリサイクル活動を通じて、水関連事業等の発展に寄与することを目的として次の活動を行っています。

- (1) 製品の普及宣伝に関する活動
- (2) 製品の規格制定、その他技術の向上に関する活動
- (3) 必要なる調査、研究等に関する活動
- (4) 関連団体・関連官庁との連絡折衝活動
- (5) 本製品のリサイクル活動に関する活動
- (6) その他本会の目的達成のために必要な活動

### 2. 加盟団体

日本プラスチック工業連盟  
一般社団法人 日本水道工業団体連合会  
一般社団法人 日本消火装置工業会  
全国小水力利用推進協議会

### 3. 会員会社

 株式会社 イノアック住環境

 株式会社クボタケミックス

 北海太洋プラスチック株式会社

 弥栄化学工業株式会社

 前澤給装工業株式会社

 前田バルブ工業株式会社

〈賛助会員〉

 総合レンタル業のバイオニア  
西尾レントオール株式会社

～安心・安全の JP マーク～



ポリエチレン管・管継手は安心・安全の JP マーク品をご使用ください。

詳しい製品のご紹介は下記協会ホームページをご覧ください。

<http://www.jppe.org/>



日本ポリエチレンパイプシステム協会 事務局  
〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号  
電話 090-3302-3725